

Message memo

◇タイトル 『We will go ～Go を生きる～』

◇聖書箇所 民数記 13章 1節～33節

◇メッセージ 牧師 西村希望

◇中心聖句 民数記 13章 30節

そのとき、カレブがモーゼの前で、民を静めて言った。「私たちは
ぜひと、上って行って、そこを占領しよう。必ずそれができるから。」

攻 WE WILL GO

そのとき、カレブがモーゼの前で、民を静めて言った。「私たちはぜひと、
上って行って、そこを占領しよう。必ずそれができるから。」（民数記 13:30）

Vol.36-55

2020.1.19

Jesus Family 先週の活動

◆ぶっとびキッズ（毎週木曜・土曜）

今週もすすき野チャペル、ビジョンセンターに沢山のキッズが集まりました。
小学生スタッフもキャラクターになってプログラムを盛り上げます！



木曜キッズでは高校生スタッフも司会をしています



小学生スタッフは証しの奉仕があります



キャラクターでキッズ達を楽しませます！



みんなが楽しく安全に遊べる場所

<Vision> 聖書を土台に若者を育て、世界にリーダーを送り出す教会

ビジョンセンター 東京都町田市三輪町 392 TEL:044-385-2964 URL:www.jesusfamily.jp E-mail: info@jesusfamily.jp

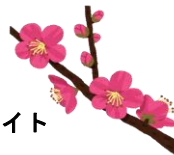
みどり野キリスト教会 すずき野チャペル 横浜市青葉区すすき野 2-6-16 TEL 045-902-7898

This Week

19	日	成人リーダー会：訪問デー
20	月	オーストラリアチーム来会（～31日）、セル家族の集まり（木戸セル）、とりなしの祈り
22	水	楽しいバイブルタイム（午前）、キッズハウス、祈り会（夜7時半～すすき野）
23	木	セル家族の集まり（佐竹セル、山岸セル、東山セル）、BTC（朝、夜）、キッズ（すすき野）
24	金	ゴスペル、セル家族の集まり（神谷セル）、とりなしの祈り
25	土	スマイル、キッズ、BTC（午後）
26	日	Vision Worship、ユースワーシップ、成人セルリーダー会（午後3時～）

EVENTS

- ◆1月29日（水）一品持ち寄りパーティーwith オーストラリアチーム（VC）
- ◆2月16日（日）ビジョンワーシップ ゲスト：パウロ（Paul Kim）師
- ◆2月29日（土）佐藤彰師講演会
- ◆3月20日（祝・金）ジョイキッズ保育園卒園式・HIGS卒業式
- ◆3月25日（水）～28日（土）ぶっとびキッズ&ユースキャンプ with アーサー・ホーランド師
- ◆4月4日（土）ジョイフェスユース プレ大会 ゲスト：ナイト de ライト
- ◆4月5日（日）ジョイキッズ保育園進級式・入園式
- ◆4月12日（日）イースターピクニック@こどもの国



JESUS FAMILY CHURCH は次世代を祝福する教会

【小さなお友だちを偉人に変えた人 Part1】

アン・サリバンは、ヘレン・ケラーの家庭教師を務めたことで有名なアメリカの教師です。ヘレン・ケラーが三重の身体障害を克服したサリバン先生との話は世界的に有名です。実は、サリバン先生自身も幼少の頃に病気によって盲目となり、更には家庭の温かみを味わうどころか、貧困、家族の死と家庭の崩壊、失明、鬱、精神分裂症を経験しています。しかし、彼女が10歳で精神病院にいる時、一人のクリスチャン女性に出会い人生が変わりました。心を開かない彼女に対してその女性は決して諦めることなく、おやつと聖書を片手に毎日彼女のところに通いました。このことが後の『サリバン先生』をつくり上げたのです。そして、その愛の連鎖がヘレン・ケラーの奇跡につながったのです。

“人の唇から漏れる微笑みを、自分の幸せと感じられる人間に私はなりたい。”

アン・サリバン Anne Sullivan

祝福タイムズ

地の塩

伝道師 市川恭兵

あなたがたは、地の塩です。もし、塩が塩けをなくしたら、何によって塩けをつけるのでしょうか。もう何の役にも立たず、外に捨てられて、人々に踏みつけられるだけです。（マタイ5：13）

今年のみことばとして与えられたのが、上のみことばです。イエス様は僕たちに、「あなたは地の塩だ。」とはっきり言われました。

この言葉はめっちゃめっちゃ大事です。なぜなら、僕らのアイデンティティーだからです。「地の塩」は「海の塩」より、貴重なもの、必要なもの、なくてはならないものです。だから今年、今生きてるこの場所において、周りの人にとって貴重なもの、必要なものでいろ！とイエス様は励ましてくれました。

先々週、以前 MENTOR と一緒に行った、ある高校のダンス部の先生から電話がかかってきました。なんとダンス部で購入した照明機材の使い方がどうしてもわからなくて、助けてほしいということでした。そこで先週、久しぶりに高校を訪れて、機材を見させていただきました。

僕としてはもうちょいしてあげたかったという思いでしたが、生徒も先生も非常に喜んでくださり、満足してくださいました。役に立てられてよかったです。

今年のテーマは“*We will Go*”です。地の塩だという自覚をもって、誰かの必要のために役に立てる者になることを願い、日々過ごしていきたいと思えます。また皆さんも人々に有益な塩となり、たくさんの祝福を受ける一年であるように祈ります。